既設の非常用発電装置を BCP 向けに 72 時間対応型への改造も行っております！

相談事例
災害による停電が増えている。
復電まで数日かかる場合があるので現在 7.5 時間対応型の
非常用発電装置を 72 時間対応型へ改造してほしい。

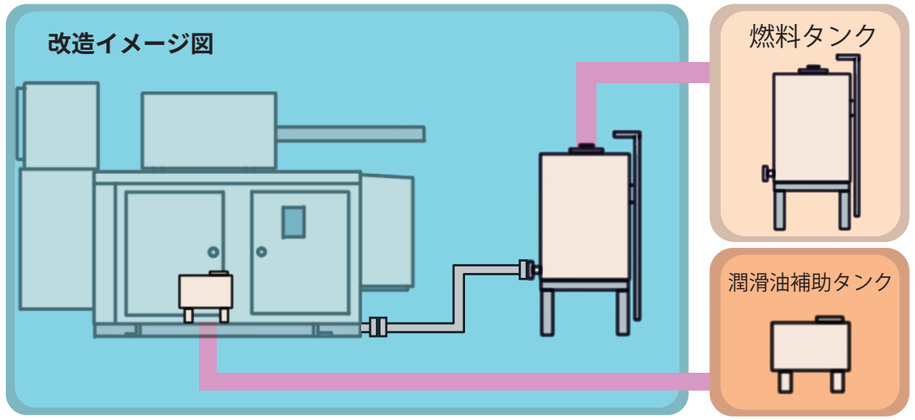
機種 100 k VA クラス

改造内容
非常用発電装置に対し新たに別置きの燃料タンクを増設。
保管燃料増加に伴い少量危険物貯蔵の範囲を超える為、
使用燃料の種類を変更し対応。
エンジン搭載の潤滑油タンクでは 72 時間の運転に対応できない為
潤滑油の補助タンクを非常用発電装置内部へ増設。

少量危険物貯蔵　軽油　：1000L 未満
　　A 重油　：2000L 未満

改造前
定格　　：長時間 (10 時間)
燃料タンク　：195L
油種　　：軽油
稼働可能時間　：7.5 時間
燃料消費量　：26.3L/1h
潤滑油有効容量：2L
潤滑油消費量　：0.08L/1h

改造後
定格　　：長時間 (72 時間)
燃料タンク　：1950L
油種　　：A 重油
稼働可能時間　：72 時間
燃料消費量　：26.3L/1h
潤滑油有効容量：7L
潤滑油消費量　：0.08L/1h



既設の非常用発電装置の改造には、現在届出を行っている書類の変更なども発生します。
このほかに日々変わる環境に合わせる為の様々な改造を行っております。

ニシハツ株式会社 Denyoグループ
URL https://www.nishihatsu.co.jp
●お問合せは、本社または最寄りの営業所へお気軽にご相談ください。

本社・工場　〒847-0831　佐賀県唐津市千々賀140番地
TEL 0955-78-1115(代)・FAX 0955-78-1616
東京営業所　〒103-8566　東京都中央区日本橋堀留町2-8-5 デンヨービル6階
TEL 03-3662-2151(代)・FAX 03-3662-2153
仙台出張所　〒983-0014　宮城県仙台市宮城野区高砂1-30-14
TEL 022-290-9540(代)・FAX 022-387-1261
名古屋営業所　〒465-0012　愛知県名古屋市名東区文教台2丁目806
TEL 052-726-8270(代)・FAX 052-726-8260
大阪営業所　〒660-0822　兵庫県尼崎市杭瀬南新町3丁目1番5号
TEL 06-4868-5640(代)・FAX 06-4868-5650
広島出張所　〒733-0833　広島県広島市西区商工センター5-10-15
TEL 082-208-3304(代)・FAX 082-208-3305
福岡営業所　〒812-0013　福岡県福岡市博多区博多駅東2-2-11 ビジネス・ワン筑紫口5階
TEL 092-483-4211(代)・FAX 092-483-4231
鹿児島営業所　〒890-0052　鹿児島県鹿児島市上之園町24番2 第12川北ビルBOIS鹿児島3階
TEL 099-812-8701(代)・FAX 099-812-8705
沖縄駐在所　〒900-0004　沖縄県那覇市銘苅2-8-9 ルシェロ新都心201号室
TEL 080-8569-1838・FAX 098-943-1190

■代理店

BCP 対策 非常用発電装置は ニシハツ

BCP とは

BCP（ビーシーピー）とは、「Business Continuity Plan」の頭文字をとった略語のことで、「事業継続計画」と呼ばれます。企業が事故や災害などの緊急事態に直面した場合に、
・人命を守るなど資産への損害を最小限にとどめること
・事業の継続あるいは早期復旧を可能とすること
の２つを目的として、「事前に行うべき準備」や「緊急時における事業継続のための方法」を取り決めた計画になります。

BCP 発電機の重要性

前述の通り、企業活動を行ううえでの BCP が注目されていますが、事故や災害などの緊急時に電力の供給が途絶えた場合
・企業の事業所や工場等の施設においては設備が稼動できず事業を継続することできない
・復旧作業がなかなか進まない
という事態を招く恐れがあり、事業継続の進捗を大きく左右することになります。
そこで、各設備に電力を供給して施設や機器を一刻も早く稼働させ、事業の継続や復旧を進めるためには、非常用発電装置（BCP 発電機）の導入が非常に重要となります。

停電時のリスク事例
・真っ暗の状態で人が動き、転倒や衝突など重大なケガの原因になる。
・火災時に消火装置が動かない為、初期消火ができない。
　排煙装置が動かない為、換気ができない。
・通常停電の場合、すべての機器が使用不可になるため企業活動が停止してしまう。
・貯水庫を保持している場合、給水ポンプが止まり断水する。
・エレベーターが使用できない。
・定温室、冷凍室を使用している場合、中の物が腐敗する。

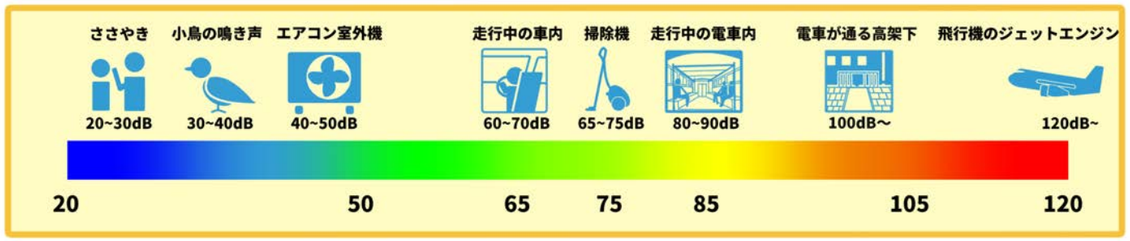
ニシハツの非常用発電装置

ニシハツではディーゼルエンジンを使用した
インフラ設備のバックアップ電源として
非常用発電装置を製造販売を行っております。
非常用発電装置を設置する環境は日本の北から南まで、
環境は多岐にわたり、長時間の運転や塩害地域の設置など、
汎用機では対応できない調整について、幅広い
オプションを用意しております。
お気軽にご相談ください。

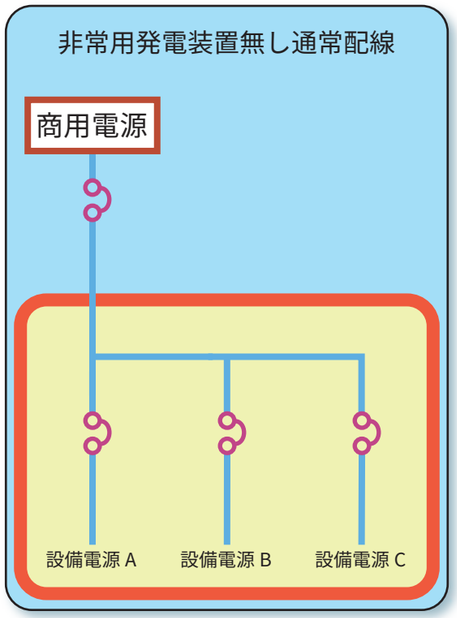
■主な製品スペック
三相非常用発電装置
　出力：20 ～ 1250 k VA
　周波数：50/60Hz
　電圧：200・220V・400・440V・3300V・6600V
単相非常用発電装置
　出力：5 ～ 100 k VA
　周波数：50/60Hz
　電圧：100V（2 線）・200V（2 線）・200/100V（3 線）
発電装置の騒音
　標準音タイプ（105 d B）
　低騒音タイプ（85 d B）
　超低騒音タイプ（75 d B）
　極超低騒音タイプ（65 d B）
【詳細はカタログを参照ください。】

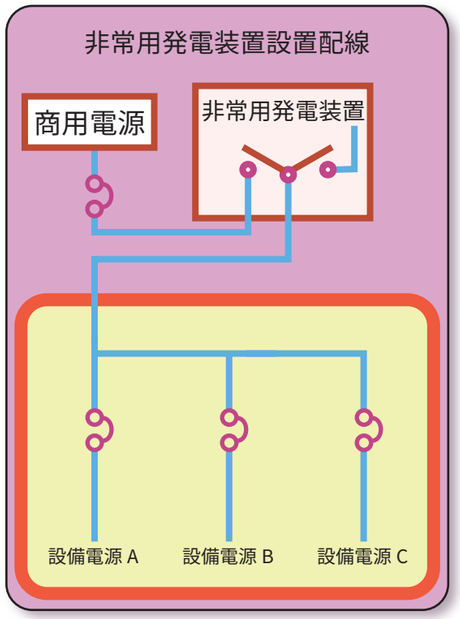
騒音値

非常用発電装置だけではなく、動力を使用するものは
必ず音が発生します。



接続例





非常用発電装置選定について

非常用発電装置の選定基準ですが設備が必要な電源容量はもちろんの事、
設置環境なども考慮する必要があります。
・周囲環境温度　　寒冷地仕様の有無
・設置環境　　高度、塩害、積雪等
・設置場所　　屋内、屋外の階数もしくは屋上
・外観構造　　外装の有無、騒音値
・運転時間　　2h、24h、48h、72h その他
・負荷の種類　　負荷名称、容量
上記以外にも様々な条件を満たすものを担当者が選定いたします。

設置写真